

養殖光設備事業計画

【クロイ電機株式会社】

1. 事業者の概要

社名：クロイ電機株式会社
所在地：〒622-0231 京都府船井郡京丹波町豊田千原 79 番地 1
代表者：代表取締役 黒井 剛
設立：昭和 27 年 6 月 1 日
資本金：98,370 千円
従業員数：456 人
業種：電気機械器具製造業
主要取扱商品：住宅用・施設・屋外用照明器具関連、電子応用機器関連
電話・FAX：0771-82-1130・0771-82-1198
URL：<http://www.kuroi.co.jp>
E-mail：1007koyama@kuroi.mewnet.or.jp

2. 事業の概要

[事業区分]

試作開発

[事業類型]

食料品、その他（養殖）

[テーマ]

養殖光設備事業計画

[目的]

特定魚種養殖における歩留まり向上に LED 光制御、防水設計技術を用いて研究機関と取り組み、養殖分野への貢献並びに専用設備の開発・販売による売上拡大を目指す。また、他魚種も対象とした陸上種苗養殖の専用光源を開発し、養殖事業者へ販売する。

3. 事業の内容

[事業取組みの経緯]

既存事業衰退への危機感から、新規事業プロジェクトを立ち上げる。耐湿・防水・塩害に強い製品を、自社内で一貫生産できる強みを活かして水産分野への進出を決める。研究機関の要望を調査し、養殖分野で活用できる実験装置を開発することとなった。



事業所外観

[実施内容]

特定魚種の生存率を高めるための照明効果を実験する LED 照明装置を試作。実際に海上生簀の養殖場に設置して照明の色別の生存率を確認する実証実験を行い LED の色による生存率の違いが証明された。その後他の魚種の要望も受け実験機の開発を行う。

4. 事業成果

[競争力強化の形態]

ニッチ分野特化

[基盤技術の活用等]

電子部品・デバイスの実装

[事業取組み成果]

補助事業により、研究機関と信頼関係を構築。補助事業終了後、同様の技術を活かした実験用機器を納品した。研究機関との最初の接触から 2 年 2 ヶ月で売上に結実。また養殖専門誌に広告掲載したことで、引き合いがあり受注を獲得している。何より全社のモチベーションが高まり、組織が活性化したことが大きな成果である。

[他社との差別化の実効度合]

当社のような耐久性のある製品を一貫生産できる体制は他社になく、独自性のある製品分野である。顧客の要望に対応できる製品開発体制を構築し、製品分野を広げている。

[今後の主な活動予定]

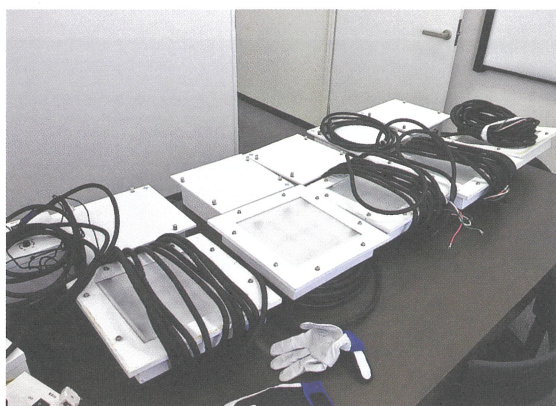
新規事業となる水産事業の実施体制を強化する。研究機関の要望に応じた開発も継続する。試作機を元に製品化した LED 照明機器を自社ブランド「Rayson」として展開し基準となる実機を営業ツールとして、研究機関他、水産業者、学校、水族館などの新規取引先を開拓する。

販売（売上）計画

経過年数 3 年目（28 年度）：1600 万円～

経過年数 4 年目（29 年度）：

経過年数 5 年目（30 年度）：1 億～2 億くらいまで増やしたい



〔試作品〕海上生簀養殖の実験装置

「蛍光灯ではできない光色を使いたい」

「設備照明の点灯・調光・消灯を自動化したい」など

高防水 高耐湿 耐塩害

と要望に合わせたLED機器の製作が可能です！

LED光設備

Rayson

＜お問い合わせ先＞
クワイ電機株式会社 営業部（樋口・田中）

TEL 075-644-7773 / Fax 075-644-7701
URL <http://www.kurai.co.jp/>
E-MAIL info@kurai.co.jp

後々に点灯・消灯
時間設定可能！

コントローラーにより
10%～100%の範囲で調光可能！

要望に合わせた
光色設定可能！

タイマー機能による
自動点灯・消灯可能！

国内自社工場にて一貫生産！

〔製品化〕製品化した自社ブランド Rayson